

安全利用 ガイド&マップ



霧島島

平成23年1月26日、新燃岳が約300年ぶりの激しい噴火を起こしました。新燃岳や高千穂峰などの山々は登山規制が続いている。このガイド&マップでは、いま利用できる霧島のみどころについて紹介します。



発行：平成24年3月 球境省九州地方環境事務所

国立公園霧島 - 日本で最初の国立公園 -

昭和9年に日本で最初の国立公園に指定された霧島には火山活動によって作られた美しい形の山や火口湖など、すばらしい景観が広がっています。火山の厳しい環境に適応したミヤマキリシマや南九州の暖かな気候と豊富な雨に育てられた森、そこに暮らすクマタカやシカなどのたくさんの生き物たちをみることができます。

また高千穂峰は天孫降臨の聖地として古くから信仰の対象となっています。

平成24年3月に「霧島錦江湾国立公園」という名前になりました。

平成22年には日本ジオパークに認定されています。



霧島登山のマナー

● 登山道からはずれない

決められた登山道から外れて歩くと、まわりの草木を踏みつけ傷つけてしまいます。写真も登山道から撮りましょう。

● ゴミはもち帰ろう

● 植物や動物をとらない

どんな植物も動物も霧島のたいせつな一員です。採ったり踏みつけたりしないよう気をつけましょう。

● 野生動物にエサをあたえない

野生動物にはエサを与えるのではなく、そっと見守りましょう。



● 盗掘、密猟、不法投棄を見つけたら

すぐにご連絡ください。あなたの一報が霧島を守ります！

「連絡先」欄をご覧下さい。

噴火に備えて～霧島山は活火山です！

霧島山は約34万年前に大噴火をした加久藤カルデラの南縁にある、宮崎県と鹿児島県にまたがる20余りの火山の総称です。平成23年1月26日、新燃岳が約300年ぶりの激しい噴火を起こしました。現在でも新燃岳の火山活動は継続しています。噴火やそれに伴う危険に備えましょう。



平成23年1月27日 新燃岳

新燃岳の活動状況をチェック！

● 新燃岳の噴火警戒レベルについて

噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1からレベル5の5段階に区分したもの。レベル毎に、火山の周辺住民や観光客、登山者等の取るべき防災対応等を関係市町・気象庁で取り決めています。H24年3月現在、新燃岳は「レベル3入山規制」で火口から3km以内への立入りが禁止されています。

予報・警報の名称	レベル・キーワード	登山者・入山者等への対応
噴火警報	レベル5 避難	危険な居住地域からの避難等が必要。
	レベル4 避難準備	避難が必要な居住地域での避難の準備等が必要。
火口周辺警報	レベル3 入山規制	登山禁止や入山規制等を実施する地域への立ち入り規制等。
	レベル2 火口周辺規制	火口周辺への立ち入り規制等。
噴火予報	レベル1 平常	既定に応じて火口内への立ち入り規制等。

● 登山道の規制について

新燃岳の火口から3km外であっても、風に乗ってこぶし大の噴石が飛来するおそれがあるため、韓国岳・高千穂峰なども登山規制が続いている。規制状況は下の地図をご覧下さい。立入りが規制されている場所へは、絶対に入らないようにしましょう。

● 新燃岳上空の風向き

噴煙は風に乗って風下へ流れ、噴石や火山灰を降らせます。新燃岳上空の風向きをチェックしましょう。

最新の登山道の規制情報、

新燃岳の活動状況、季節のみどころについて調べてから出かけよう！

まずはビジャーセンターへ！

● えびのエコミュージアムセンター

【開館時間】9:00~17:00 (年中無休)

【問合せ先】0984-33-3002

えびの高原にあり、霧島連山の登山や池巡り自然探勝路の拠点として人々に親しまれています。霧島の自然を、写真、映像、模型などで紹介する自然博物館です。



● 高千穂河原ビジャーセンター

高千穂河原パークサービスセンター

【開館時間】9:00~17:00 (年中無休)

【問合せ先】0995-57-2505

高千穂河原にあり霧島の自然についてわかりやすく説明しています。開花情報など季節ごとの見どころ情報を提供しています。



！ 登山中に噴火に気づいたら！

噴火から数分後には噴石や火山灰が飛来する恐れがあります。噴煙の向きに注意しながら身を隠しつつ逃避しましょう。噴火はすぐに収まる場合と継続する場合があり、火碎流が発生する可能性もありますので状況に応じて避難して下さい。

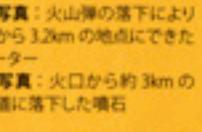


※風向き（気象庁HP）、災害区域予測（地元自治体HPやビジャーセンターなど）を事前に確認しましょう。

いろいろな火山現象

噴石・火山弾

噴火によって高温の岩石が火口から勢いよく飛び出し、地上に落下する現象です。新燃岳の噴火では火口から約10km離れた小林市街でも小さな噴石が降って車のガラスを割るなどの被害がありました。



火山灰

噴火によって溶けたマグマの破片（軽石）や溶岩のかけらが噴き上げられ、地上に降る現象です。軽石や火山灰は風下側に降るので、上空の風向きに注意し、火山灰が降ってきたらマスクか濡らしたハンカチなどで口と鼻をおおいましょう。目に入ったら、こすらず洗い流しましょう。



火山ガス

二酸化硫黄や硫化水素など有毒なガスが含まれています。規制場所には入らないで下さい。崖地や谷地形などに滲みやすく、無風のときは特に注意が必要です。



火碎流や熱風

火口から上昇した噴煙が勢いを失い、高温の火山灰や岩石と火山ガスなどが混合し斜面を高速で流れ下る大変危険な火山現象です。火碎流に伴う熱風はより遠方に到達します。

溶岩流

マグマが火口から流れ出し、山の斜面を流れ下る現象です。速度は遅いのですが高温です。

土石流

斜面に厚く降り積もった火山灰や噴石が、雨の時に水と混じて谷などを勢いよく流れ下る現象です。大雨の時は注意が必要です。

空振

噴火に伴う爆発によって生じる空気の振動、衝撃波です。火山に衝突した窓ガラスなどが割れる被害を生じたりします。

※火山現象の詳細は、気象庁HPなどを参照下さい。

連絡先

《遭難・体調不良・救難要請》

警察署：110番 消防署：119番

《気象・火山など》

鹿児島地方気象台 観測予報課：099-250-9913

宮崎地方気象台 技術課：0985-25-4031

《盗掘、密猟、不法投棄を見つけたら》

警察またはえびの自然保護官事務所：0984-33-1108

宮崎森林管理署都城支署：0986-23-4566

鹿児島森林管理署：099-247-7111

《雨量・水位・水防に関する情報》

携帯電話で右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。国土交通省「リアルタイム川の防災情報」<http://www.river.go.jp/>



《火山・地震・気象に関する情報》

携帯電話で右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。国土交通省「防災情報提供センター」<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>



《観光案内、各種問い合わせ》

都城市：0986-23-2111 社団法人都城観光協会：0986-23-2460

小林市：0984-23-1111 小林市観光協会：0984-22-8684

えびの市：0984-35-1111 えびの市観光協会：0984-35-3838

高原町：0984-42-2111 高原町観光協会：0984-42-4560

霧島市：0995-45-5111 社団法人霧島市観光協会：0995-78-2115

湧水町：0995-74-3111 霧島山麓湧水町観光協会：0995-74-5690

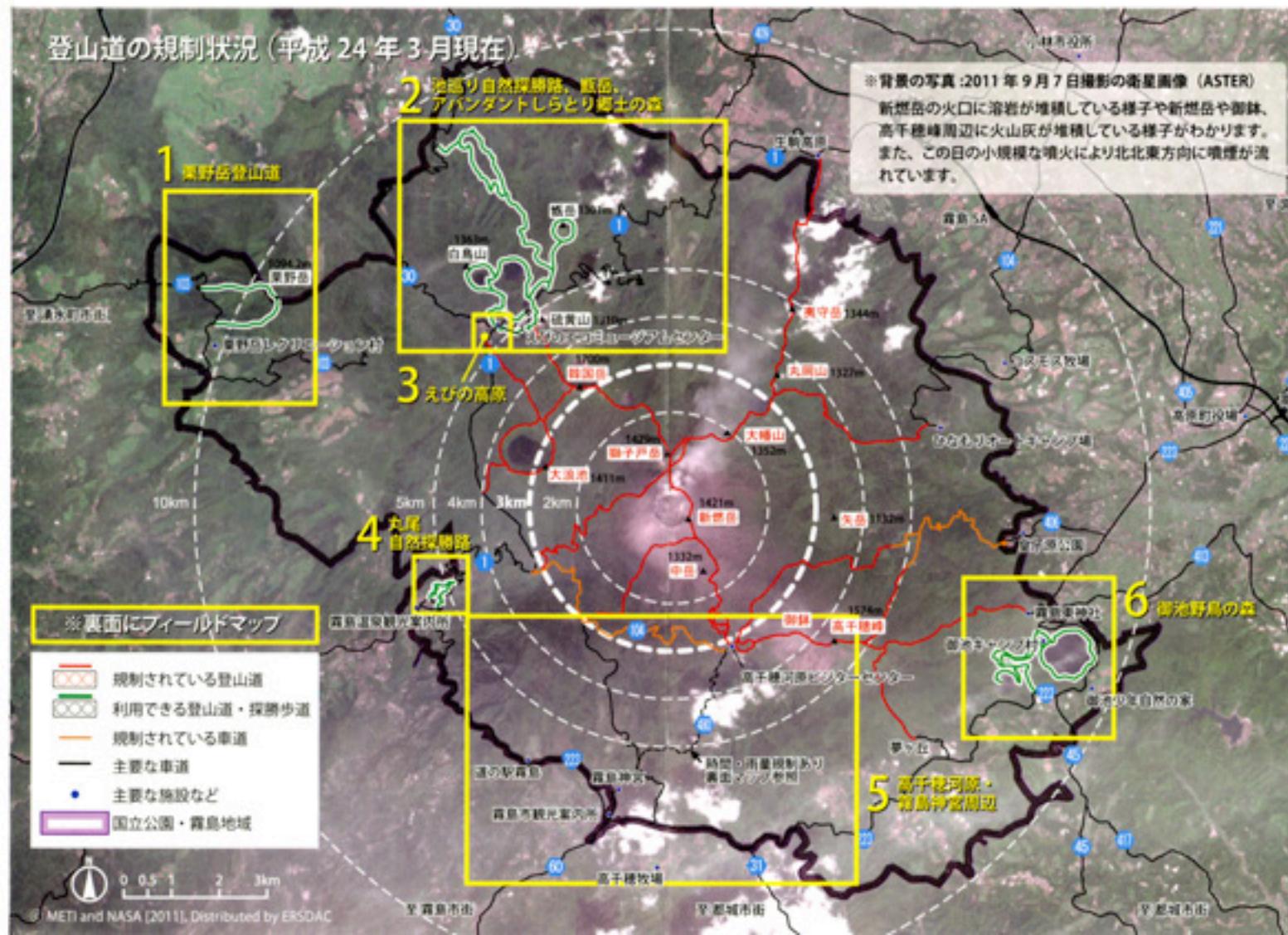
霧島安全利用ガイド & マップ

発行／環境省九州地方環境事務所

問合せ先／えびの自然保護官事務所

〒889-4302 宮崎県えびの市末永 1495-5

Tel. 0984-33-1108 Fax. 0984-33-6160



METI and NASA (2011), Distributed by ERSDAC

フィールドマップ

余裕をもった計画を立てよう

- ・山登りは朝からはじめ、明るいうちに下山するのが鉄則です。
- ・天候が悪い、体調がすぐれないなど悪条件のときは無理に登らず、またの機会を待ちましょう。

出発前の準備と必要な装備

登山は自己責任が原則です。事前にルートや天気についてよく調べ、装備を整えてから登山しましょう。

- 地図 □ コンパス □ 飲み物 □ 非常食 □ 救急用品 □ 緊急連絡票
- ヘッドライト □ 無線もしくは携帯電話 □ 雨具 □ 防寒着 □ 帽子
- 手袋 □ ホイッスル □ 携帯トイレ □ 自分の名前や連絡先がわかる物

登山届を提出しよう

登山届を警察署やビジターセンターに提出しましょう。

山の中の危険に注意

山の中には崖など危険なところがたくさんあります。登山道から外れないよう注意しましょう。また、登山道であっても落石、倒木、スズメバチやマムシなどの危険が身の回りに潜んでいます。

スズメバチに出会ったら

ハチを刺さないよう静かに通りましょう。カチカチと音を立てて何匹も飛んでくる場合は近くに巣がありますので、すみやかに引き返し立ち去りましょう。

気温や天候の変化

山岳地域では、急激に気温が下がる場合や天気予報で予測されない天候の変化があります。また、雲の様子や気温の変化、風向き・強さ、視界などに注意しましょう。

急な増水

降雨時に河川や沢沿いを歩くときには、水位の急激な上昇に注意する必要があります。とくに火山灰がつもっている地域では、土石流発生の危険性が高まりますので、降雨時の入山は控えましょう。

マップ凡例

- 主要な施設
- 駐車場
- その他の魅力ポイント
- 温泉
- 神社
- 主要な車道
- 規制されている車道
- 利用できる登山道・探勝歩道
- 規制されている登山道
- 通行禁止

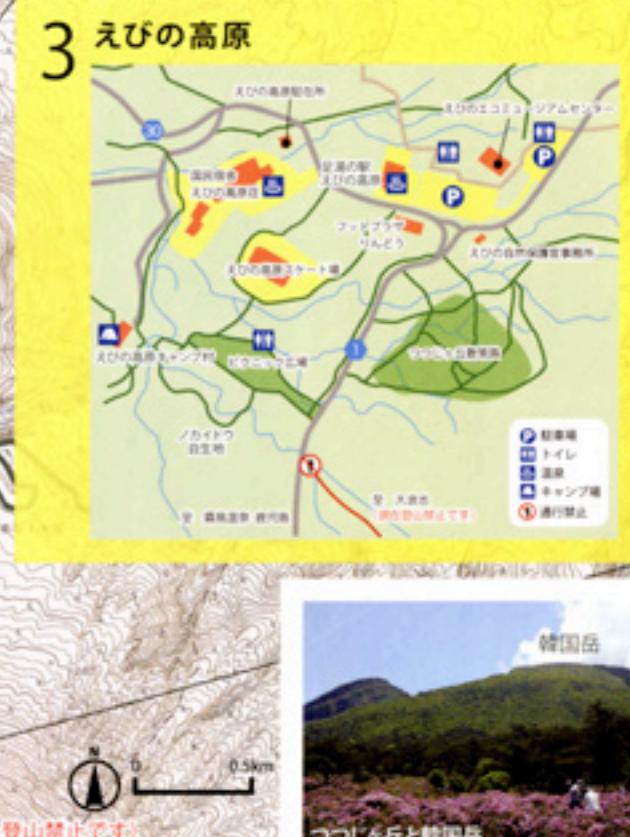
1 栗野岳登山道

栗野岳は約20万年前に活動していた霧島山の中では古い火山のひとつです。周辺の栗野岳温泉八幡地獄では現在も活動している火山の様子をみることができます。栗野岳レクリエーション村や霧島アートの森などの施設も近くにあります。



2 池巡り自然探勝路、甑岳、アバンダントしらとり郷土の森

えびの高原とその周辺は、池巡り自然探勝路や甑岳、アバンダントしらとり郷土の森、つつじヶ丘散策路など、みどころがいっぱいのエリアです。えびのエコミュージアムセンターで最新の自然情報入手することができます。



3 えびの高原



4 丸尾自然探勝路

霧島温泉郷の原生林の中で石畳の道を巡る25キロの森林セラピー認定コースです。丸尾滝、岩盤の川床が広がる千葉歓、布引滝、川の中に温泉が湧き出す岩風呂、樹齢200～300年の常緑樹林など、霧島の自然を満喫できます。



5 高千穂河原・霧島神宮周辺



6 御池野鳥の森

御池は池の周囲が4km、水深は103mほどもある霧島山系最大の火口湖です。周辺にはイチイガシ類等の常緑広葉樹が深い森をつくり、国指定野鳥の森として貴重な野鳥の棲息地となっています。



岩風呂近くの沢は温泉が湧れています



岩風呂近くの沢は温泉が湧れています

岩風呂近くの沢は温泉が湧れています

岩風呂近くの沢は温泉が湧れています

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図及び基盤地図情報を使用した。
(承認番号：平21機第726号)